

役員立候補者等 公示

立候補役員名	全道理事						
(ふりがな) 氏名	はら たかひろ 原 貴弘	性別	(男) 女	生年月日	西暦 1976年4月18日	年齢	38歳
勤務先名	社会福祉法人 札幌市社会福祉協議会						
会員番号	16285	市町村	札幌市				
主な活動歴	知的障がい及び発達障がい関係の施設・事業所にて約13年間勤務し、入所・通所支援、地域生活支援等に従事しました。その後、札幌市社会福祉協議会職員として、平成24年の障害者虐待防止法施行時より、札幌市障がい者虐待相談事業の専任相談員として相談援助業務に携わっております。平成15年 社会福祉士登録、北海道社会福祉士会入会。						
立候補理由・ 抱負	障がいのある方の地域生活移行が推進され、病院や施設を出て地域で暮らし始めている方、住み慣れた街での地域生活を望まれている方々は年々増えています。しかし、生活困窮や虐待、社会的孤立などの様々な問題や困難を抱えながら暮らしている方も多くいらっしゃいます。 障がいのある方にとって地域の中で暮らしやすい環境を築き上げるためには、様々な専門職種の連携・協働が不可欠であり、その連携のコーディネーターとして、また支援を必要とする方々の権利を守る専門職として、社会福祉士の担う役割は大変重要なものと考えます。 微力ではありますが、多くの社会福祉士の方と協働させていただき、北海道社会福祉士会の発展と道民の福祉の向上に貢献できればと思い、立候補いたします。						
推薦者-①	松坂 優	会員番号	6679				
推薦理由	原貴弘氏は、知的障がい者施設での相談業務・支援業務の経験も豊富で、特に自閉症者の地域生活支援において積極的に実践をされてきました。常に障がい児者本人や家族の立場にたちながら、地域生活のサポートをしてこられています。 また、障害者虐待防止法施行後は、札幌市社会福祉協議会において、札幌市の障がい者虐待相談窓口の専任の職員として、日夜、障がい者虐待に関する相談や通報への対応や、広報啓発に尽力されており、しっかりとした権利擁護の視点をもちながら社会福祉士として活躍されています。 若手で常に当事者と向き合いながら、実践・研さんを重ねる原氏を理事に推薦します。						
推薦者-②	大能 文昭	会員番号	12598				
推薦理由	原さんは、札幌市社会福祉協議会で障がいのある方の権利擁護業務にたずさわっております。障がいのある方をはじめ、家族・親族のほか、さまざまな関係職種と緊密に連携をして、より良い方向性や解決を図っています。 その実績から、北海道社会福祉士会の活動に役立つものであり、当該役員に適任と思われるので、推薦いたします。						
推薦者-③	佐々木しのぶ	会員番号	15229				
推薦理由	原氏は障がい分野で活躍される一方で、社会福祉士のほかに介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、保育士等の資格を取得されるなど、常に向上心を持ち、自己研鑽に励まれております。広い知識と経験が北海道社会福祉士会の発展にも発揮されると思い、理事に推薦いたします。						